



図書ボランティアによる朝の読み聞かせ

北小学校は特色ある学校づくりとして、積極的な読書活動を推進してきました。図書室を核に児童たちが行きくなるような図書室の環境整備や蔵書の質的な向上に力を入れてきました。また、図書ボランティアとの協働による読み聞かせ等では、学年に応じた読書活動が推進されています。そのため、図書室に自ら足を運ぶ児童が多くなり、貸し出し冊数も年々増加しているのです。

4月22日に平成23年度子ども読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞した、上三川町立北小学校でお話を伺いました。

主な読書活動としては、「朝の読書」として毎週木曜日の朝に15分間行っている読書活動や、毎月1回、業間に低・中・高学年それぞれに分かれて読み聞かせを行う「読み聞かせ集会」、「親子読書のお勧めと読書後の感想」、児童たちがわくわくする壁面装飾等の「図書室の環境整備」活動があげられます。

今月の輝ける星

特に平成11年から活動を行っている「北小図書ボランティア」は活発で、「朝の読書」や「読み聞かせ集会」では、手作りのペーパーサー（紙人形劇）や紙芝居などを行い、児童たちはお話を夢中になり楽しんでいます。また、お話を紹介した掲示物などを作成し、図書室はもちらん、廊下や階段、昇降口などにも張り出し、児童の読書への気持ちを高めています。

今回の受賞について柳澤校長は「児童たちが日常的に図書室に行き、本を手に取る習慣が身に付いたこと、その結果、情操・創造といった面において児童たちの心の教育に大きな成果として表れています。北小図書ボランティアをはじめ、地域の皆様の協力あつての受賞だと思います。」と話をしてくれました。

中央公民館にいらしてみませんか？

中央公民館て、どんなところ？

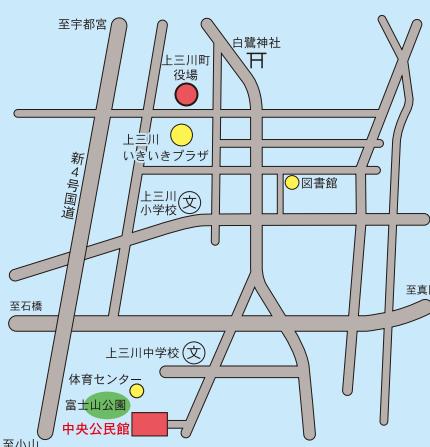
写真は、4月26日に「はっぴいM a M a講座」「子育て講座」「女性学講座」の合同開講式において行われました、料理研究家谷田部ツル子さんの講演です。大変楽しく日常の生活に活かすことができるお話をしました。

公民館では、他にも様々な講座を開催しています。「講座」と聞くと、何やら難しい事を勉強しているのかな？という印象を受けるかもしれません、決してそんなことはありません。子育てに関する事、皆さんの生活に密着した学習を提供しています。

公民館で主催する講座の受講料は無料です(教材費等は別途負担)。「主催講座」の日時・内容については、「広報かみのかわ 公民館ページ」や「町ホームページ」でお知らせしておりますので是非ご参加ください。

▼問い合わせ先=中央公民館

☎ 3510



この印刷物は古紙配合率100%の再生紙と
環境にやさしい大豆油インクを使用しています。